

授業科目	授業番号： 351			担当者	近間 由幸
	労務管理論			授業外対応	適宜対応（要予約）
	〔履修年次〕	〔学期〕	〔単位〕	〔必修／選択〕	〔授業形態〕
	1,2 年	後期	2 単位	選択	講義方式
テーマ及び概要	【テーマ】 労務管理に関わる諸制度と働く人々に及ぼす影響について 【概要】 授業では、日本的雇用システムの下での労務管理の諸制度とそれらが成立した背景について解説し、それらが時代に応じて一定の合理性を持っていたことを解説する。また、それらの諸制度がどのような労働問題を生じさせてきたのかを解説する。 【到達目標】 歴史的・国際的な視点から、企業の働き方には多様な形が存在することを理解し、現代の企業に望ましい労働環境とは何かについて考えられることを目指す。				
(1)テキスト (2)参考文献	(1) プリント (2) 佐藤博樹・藤村博之・八代充史『新しい人事労務管理（第7版）』有斐閣アルマ				
授業 スケジュール	第 1 回 イントロダクションー講義の概要と労務管理を学ぶ意義について 第 2 回 労務管理とはなにか 第 3 回 雇用管理制度のしくみ 第 4 回 組織構造と職務内容 第 5 回 キャリア開発のしくみ 第 6 回 賃金管理制度のしくみ（1）一年功賃金とはなにか 第 7 回 賃金管理制度のしくみ（2）一職能給と職務給 第 8 回 人事評価制度のしくみ 第 9 回 福利厚生制度のしくみ 第 10 回 労働時間管理のしくみ 第 11 回 日本企業の女性管理職・役人の現状と労務管理 第 12 回 ダイバーシティ・マネジメント 第 13 回 労務管理と労働組合 第 14 回 労務管理の国際比較 第 15 回 全体のまとめ				
授業外学習 （予習・復習）	適宜指示				
成績評価の方法	授業ごとのミニレポート（30%）、筆記試験（70%）				
実務経験について	なし				